

おかげさまで増刷決定!! 12月1日出来



**お金も仕事もほどほどで
そこそこ楽しい。
社会ですり減るのが
嫌になったら隠居しよう。**

発売以来、ニュースサイトなど各所で取り上げられ、賛否両論ながら着実に支持を集めています。また、店頭でも「働くことを考える」フェアなどで採用いただき、順調に販売を伸ばしています。2015年流行語大賞候補にも「ミニマリスト」がノミネートされ、多くを望まない生活のあり方に注目が集まっています。この機会にぜひ展開をご検討ください。

これらの本と一緒に展開すると効果的です

- 幻冬舎『持たない幸福論』
著・pha ISBN 9784344027688
12/6 下北沢 B&B で pha & 大原扁理 & 鶴見済のトークイベント開催
- ワニブックス『ぼくたちに、もうモノは必要ない。』
著・佐々木 典士 ISBN 9784847093463
- 大和書房『必要十分生活』
著・たっく ISBN 9784479794783

ツイッター、ブログ、ニュースサイトで話題沸騰!!

- 「20代で隠居生活!？」
週休5日を実現した究極の暮らし方とは」
マイナビニュース 2015/07/13 <http://goo.gl/GkYSE3>
- 「『20代で隠居』の人に会ってきた」
pha の日記 2015/11/05 <http://goo.gl/e2Uktc>



<著者紹介>大原扁理 おおはら へんり
愛知県生まれ。東京都在住。高校卒業後、3年間ひきこもり、海外一人旅を経て、現在隠居5年目。
ISBN978-4-902800-28-9 C0095
本体1,300円+税
四六判 208ページ ※返品フリー入帳

**カリスマニート
プログラマーの pha さんに
推薦コメントを
いただきました!**

……私にとって、贅沢は遠くの友人みたいなもの。ホームレスが世捨て人なら、隠居は世離れ人。都会の誘惑とは意識的に距離を置き、完全には捨てない。ここがポイント。二十歳過ぎたら人生は引き算で、周囲のモノも人との付き合いも削ぎ落とし、わが生活の快適と気楽さだけをめざす週休5日制。これはひとつのライフスタイル。21世紀版都市型隠居なのだ。(本文より)

- ~目次~
- 隠居って、こんな感じ●一日のようす／隠居って何？／1ヶ月の生活費は7万円台／自分を使えば、お金は使わなくてOK／隠居流趣味の見つけ方／気楽なお付き合い〜ファッション編／気楽なお付き合い〜人間関係編／前世はお坊さん!?
 - 隠居食のこと●忙しいとないがしろになるもの／ヒマになると、食に興味がわく／粗食は意外にラクだった／粗食のいいところ／健康が一番の節約／おいしい野草生活／ある週の献立
 - 隠居に至るまで●3年間ひきこもってみて感じたこと／口が退化しはじめる／ハタチ過ぎたら人生引き算／旅とひきこもりの共通点とは／とくに目的もなく上京／隠居への手探り／隠居を決意させたもの／晴れて20代で隠居になりました
 - 隠居あれこれ●何でお金がないと生きていけないの？／ホームレスに会いに行ってみた／生活レベルをぐんぐん落とす／週2日だけ働けば、生活には困らない／隠居とフリーターは何が違うのか／虎の子貯金は必要です／隠居はタカらない／次世代型の隠居／隠居のひとりごと

ご注文はFAX:03(3294)2772まで

取引取次:日販、トーハン、大阪屋、栗田、太洋社、中央社

<p>書店名</p>	<p>20代で隠居 週休5日の快適生活</p> <p>冊 定価:1,300円(税別) ISBN978-4-902800-28-9 C0095</p>
------------	---